



ガラスの飛散を防ぐ



快適に過ごすためのポイント

POINT

ガラスが“飛散しない”



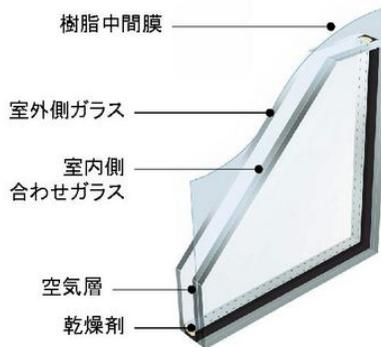
地震による家具の衝突や建物の揺れによるガラス破損に対し、破損してもガラスの破片が飛散し難い合わせガラスが有効です。

防犯合わせ複層ガラス

ガラスの間に強度と柔軟性に優れた中間膜を挟み、加熱・圧着加工を施したく合わせガラスを用いた、防犯タイプの複層ガラス。

日本の住宅侵入手口に多い“こじ破り”対策にも大変効果的で、官民合同会議の定める“防犯性能の高い建物部品”として認定されています。

遮熱性能や断熱性能の高い〈Low-E複層ガラス〉とも組み合わせ可能です。



※中間膜の厚さは30mil(0.76ミリ)が標準ですが、より防犯性の高い60mil、90milの中間膜を採用したのもご用意しています。詳しくは、最寄りの当社営業窓口にお問い合わせください。

■ショットバックによる破壊状態

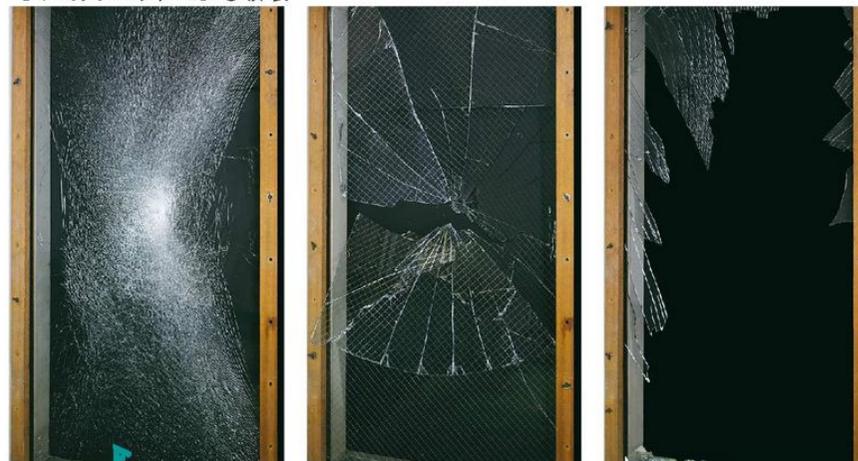


防犯合わせガラス

網入ガラス

単板ガラス

●ショットバックによる破壊



モノがあたっても、破片が飛散し難い

ガラスが割れても、破片が飛び散り難いので、ガラスによる二次災害を防ぎます。